

平成17年第11回県教育委員会会議

教育長報告

1 報告事項

平成18年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の概算要求の概要について

2 事項の説明

(1) 概算要求の総額

平成18年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の内、沖縄教育振興事業費の概算要求額合計は、117億94万8千円で、前年度予算額106億2,830万9千円と比較して10億7,263万9千円、10.1%の増となっている。

(2) 主要事業の概要

- ・ 老朽校舎等の改築(小中危険建物、高校危険建物改築等)

骨材に海砂を用いたコンクリートの使用及び台風来襲時の塩害等により学校建物の老朽化が著しく、一部ではコンクリート片の落下が生じている。このため、順次改築を進めていく必要がある。要求額は79億5,088万4千円である。

- ・ 校舎、屋内運動場の新增築、学校体育諸施設、学校給食施設等の整備

幼稚園・小、中学校、高等学校、特殊学校の新増築事業として、24億6,682万1千円、その他、学校体育諸施設、給食施設等の整備事業に12億8,324万3千円を要求した。

3 主要箇所

(1) 市町村立学校

高原第二小学校(仮称)の新増築事業
城南小学校、平良第一小学校、嘉数中学校の全面改築事業
知念小学校、嘉手納中学校のプール改築事業
嘉手納中学校の武道場改築事業

(2) 県立学校

県立与勝中学校(仮称)、宮古養護学校(幼稚部)の新増築事業
与勝高等学校、具志川商業高等学校の全面改築事業
宮古養護学校のプール改築事業
西原高等学校、与勝高等学校の武道場改築事業